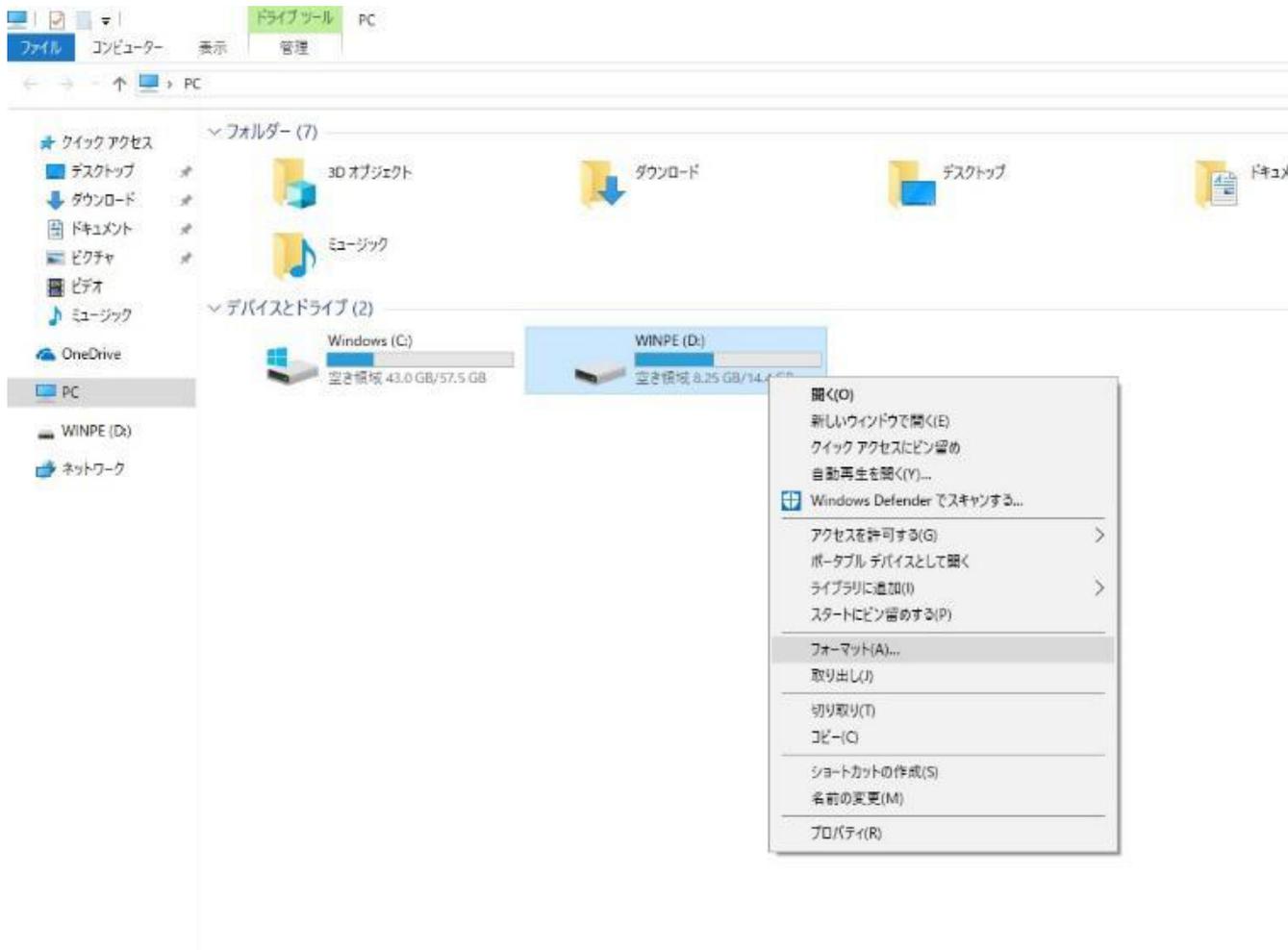


Windows11Pro のインストール方法(一旦 USB メモリーにダウンロードしてそこからインストールする方法です) 8GB以上の USB メモリーをご用意ください。(USB メモリーにデータが残っている場合、フォーマットの際に USB メモリー内のデータが消えてしまいますので、データを他のパソコンやメディアに保存してから作業をしてください。) USB メモリーを他の PC に挿し込み下記の手順でフォーマットします。

リカバリーの方法:



ファイルシステムは「NTFS」、ボリューム ラベルは「WINPE」



“開始”ボタンをクリックします。

下記のアドレスにアクセスして Windows11Pro をダウンロードしてください。

<https://www.asuswebstorage.com/navigate/a/#/s/9E6977E97C3244A292FA4FDEDED214E12BY>

M1S+Win11 Pro を解凍後、すべてのファイルコピーし、USB メモリーの中に 貼りつけます。

名前	種類	圧縮サイズ	パスワード保護	サイズ	圧縮率	更
Boot	ファイル フォルダー					20
DeployOS	ファイル フォルダー					20
EFI	ファイル フォルダー					20
Sources	ファイル フォルダー					20
Tools	ファイル フォルダー					20
Bootmgr	ファイル	402 KB	無	427 KB	6%	20
Bootmgr.efi	EFI ファイル	1,061 KB	無	1,957 KB	46%	20
WinPE-USB.txt	テキスト ドキュメント	1 KB	無	1 KB	19%	20

** 以上のファイルは必ず USB メモリーのルートディレクトリに貼り付けてください。

こちらのやり方では、TPM2.0 の設定は必要ありません。

コピーが終わりましたら、USB メモリーをパソコンに挿入してください、スティック型パソコンを起動してすぐに<F7>キーを連打しながら BIOS の画面を開きます。

** Bluetooth でキーボードを接続している場合、<F7>キーを押しても BIOS の画面になりません。

有線のキーボードで作業を行ってください。

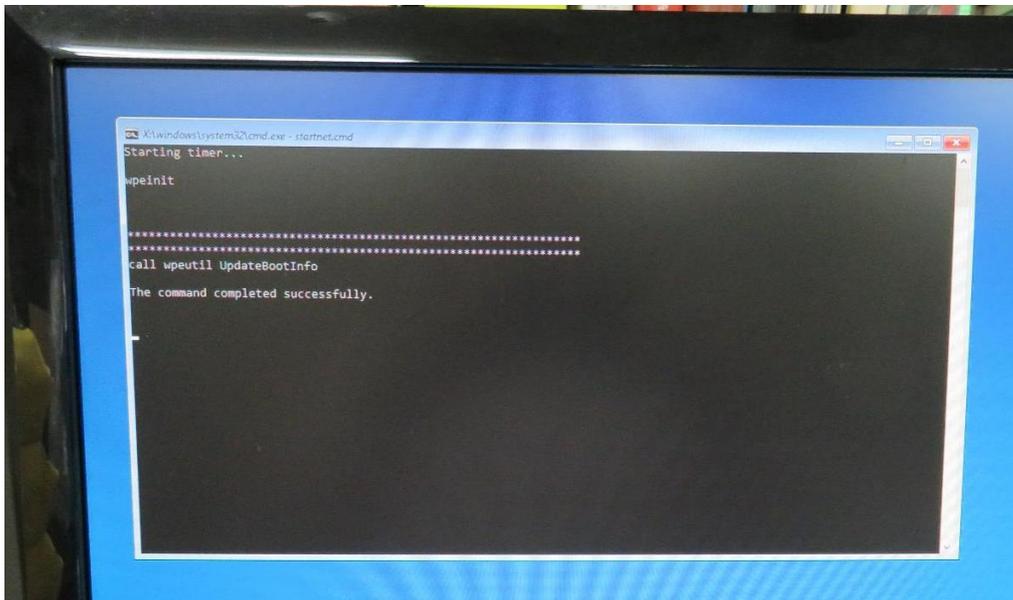


起動ストレージの選択画面が表示されます。

Windows11 Pro のインストールディスクを入れた UEFI -(USB メモリーの名前)を選択します。

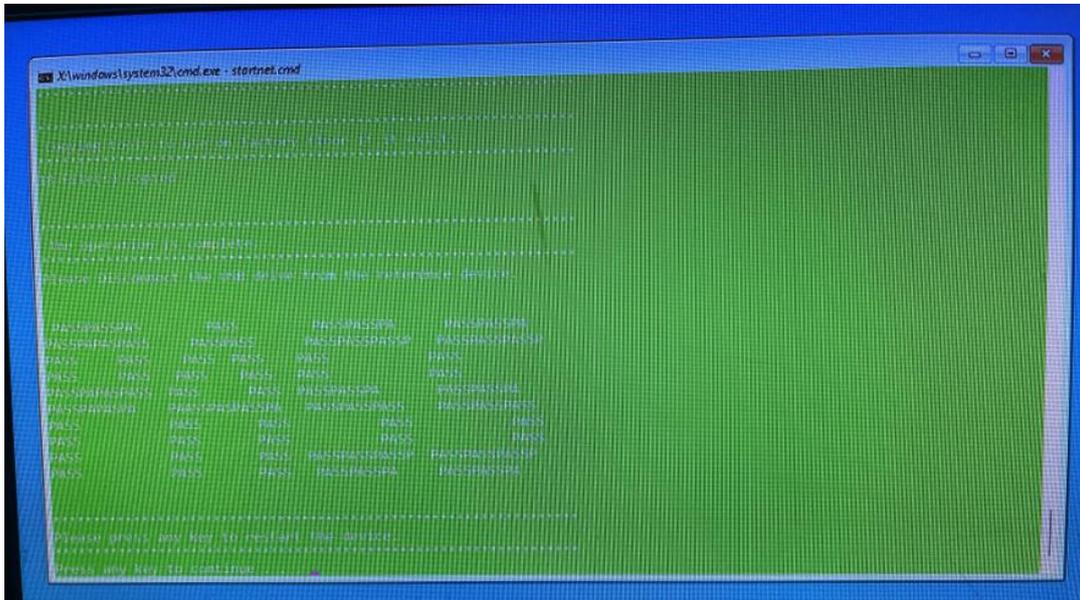


スティック型パソコンが自動再起動し、システムは、下のウインドウを自動的に表示します。

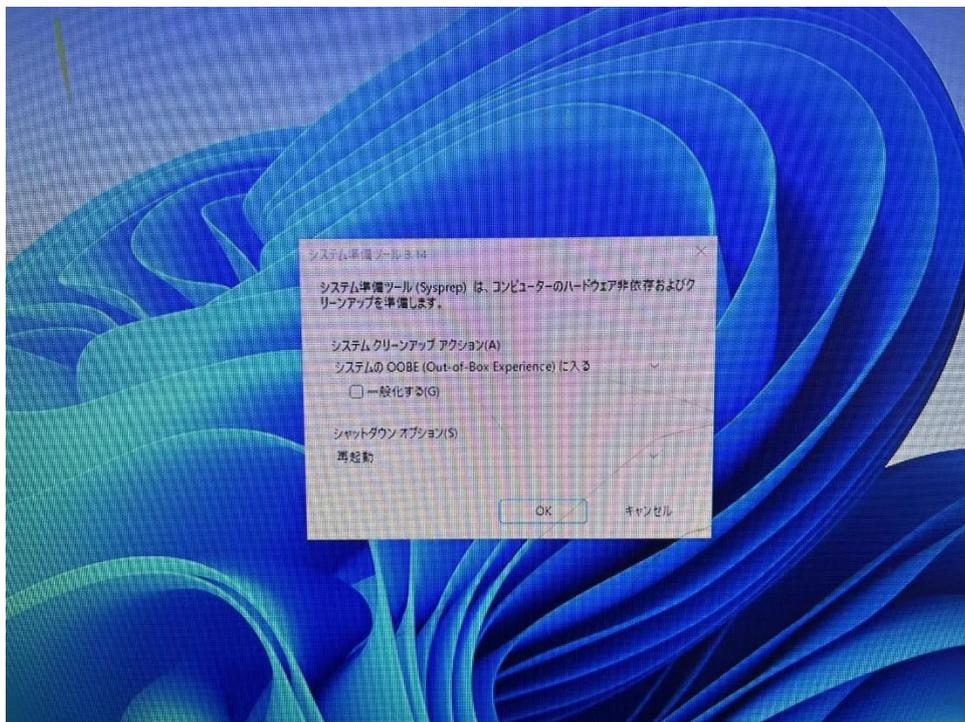


ここからは何も操作はしないでください。プロセス全体は 10 分ほどかかります。システムは自動的にインストールを完了します。

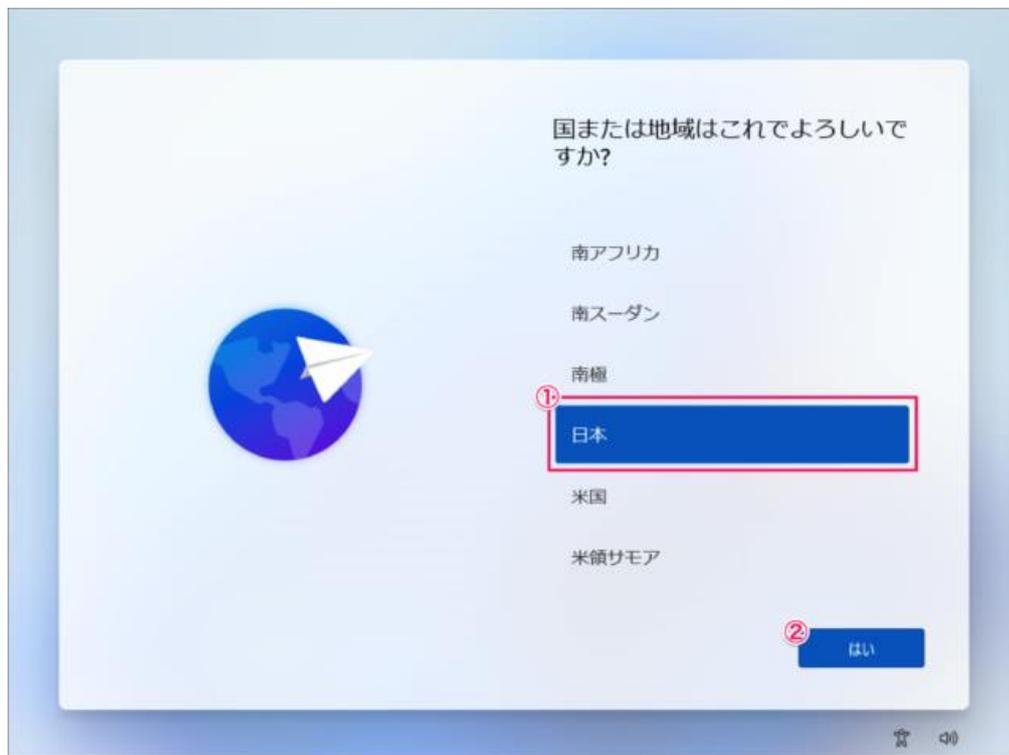
インストール完了後のウインドウは下の通りです。任意のキーを押してください。システムは自動的に再起動になります。



パソコン再起動して、システムに入って、以下の画面になります。
そして、『OK』ボタンを押してください。パソコン再起動します。

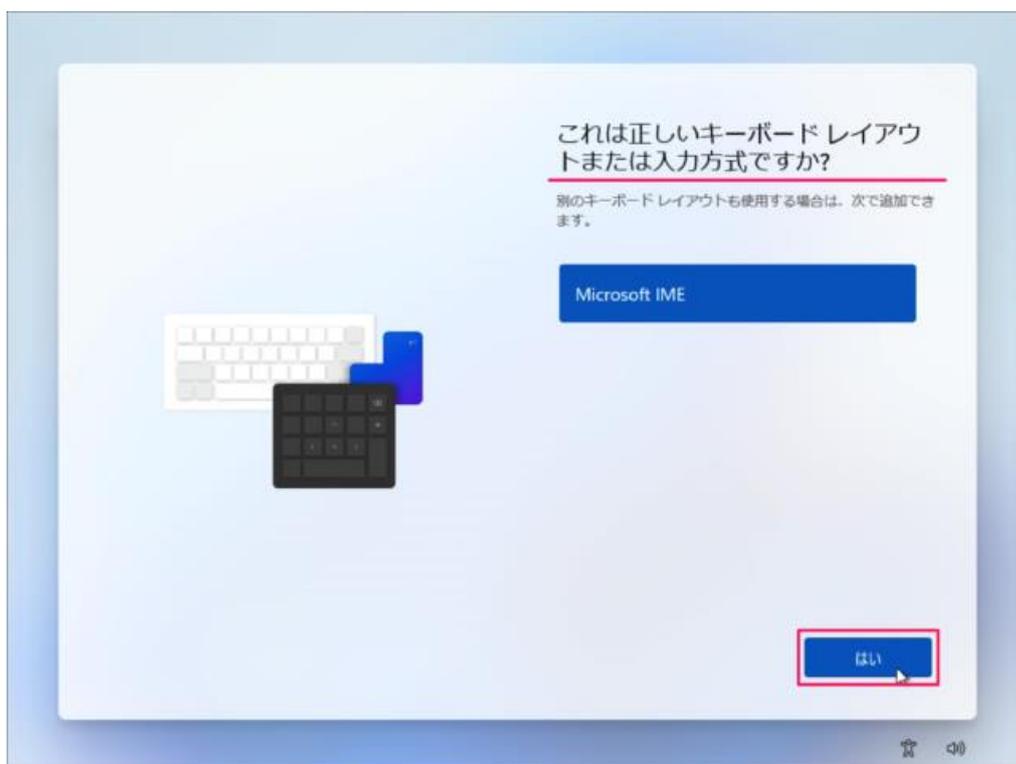


再起動後、Windows のサービスがはじまります。



地域を選択です。

- ①「日本」が選択されていることを確認し
- ②「はい」をクリックします。

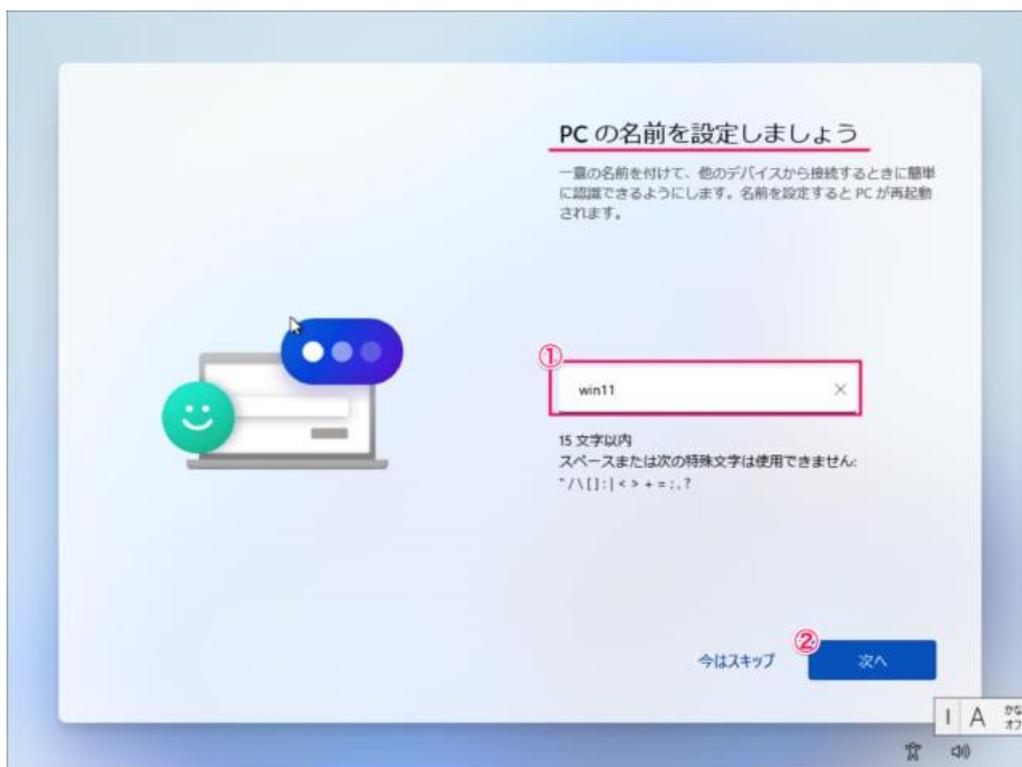


キーボード・レイアウトの設定です。「はい」をクリックします。



「スキップ」をクリックします。

※ 2つ目のキーボード・レイアウトが必要な場合は「レイアウトの追加」をしましょう。

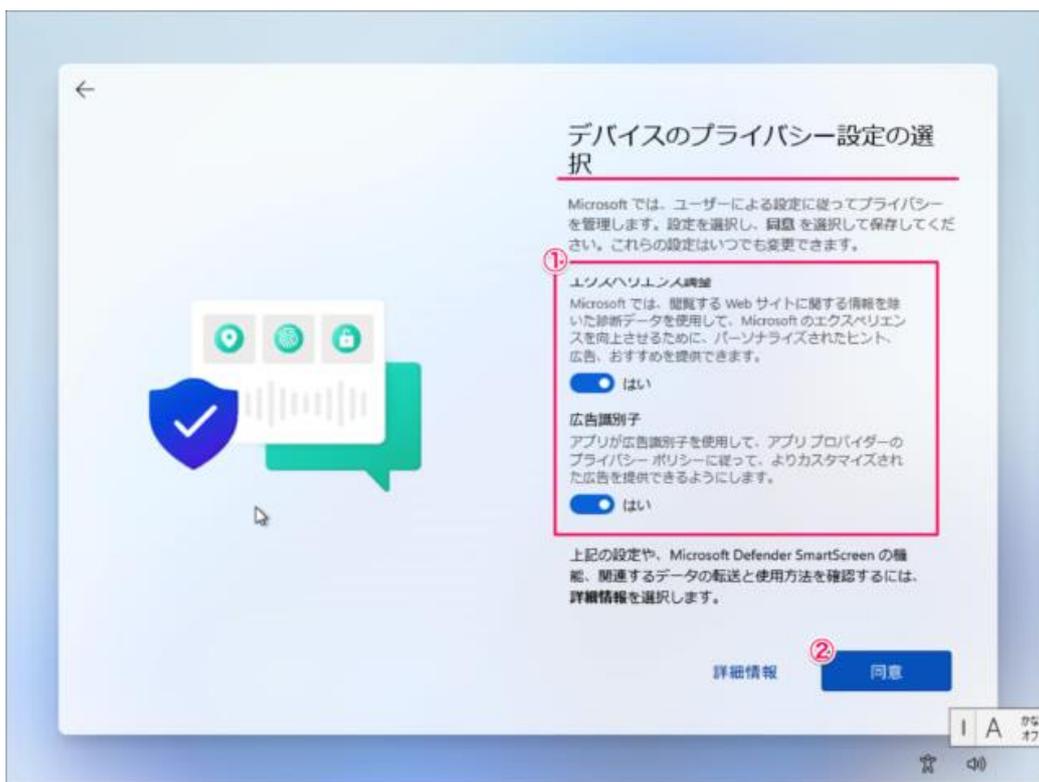


PCの名前を入力し
「次へ」をクリックします。



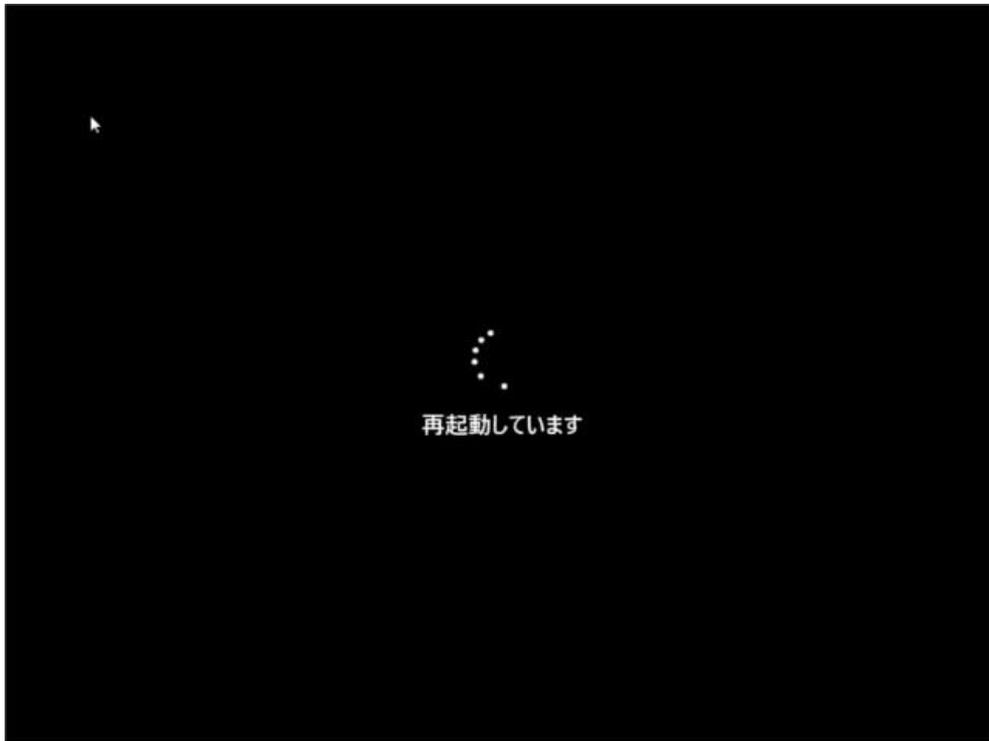
ネットワークの設定

Windows 11 Pro で、ネットワーク接続していなくても [次へ] ボタンの左横にある [インターネットに接続していません] をクリックすれば、オフラインでセットアップが実施できます。

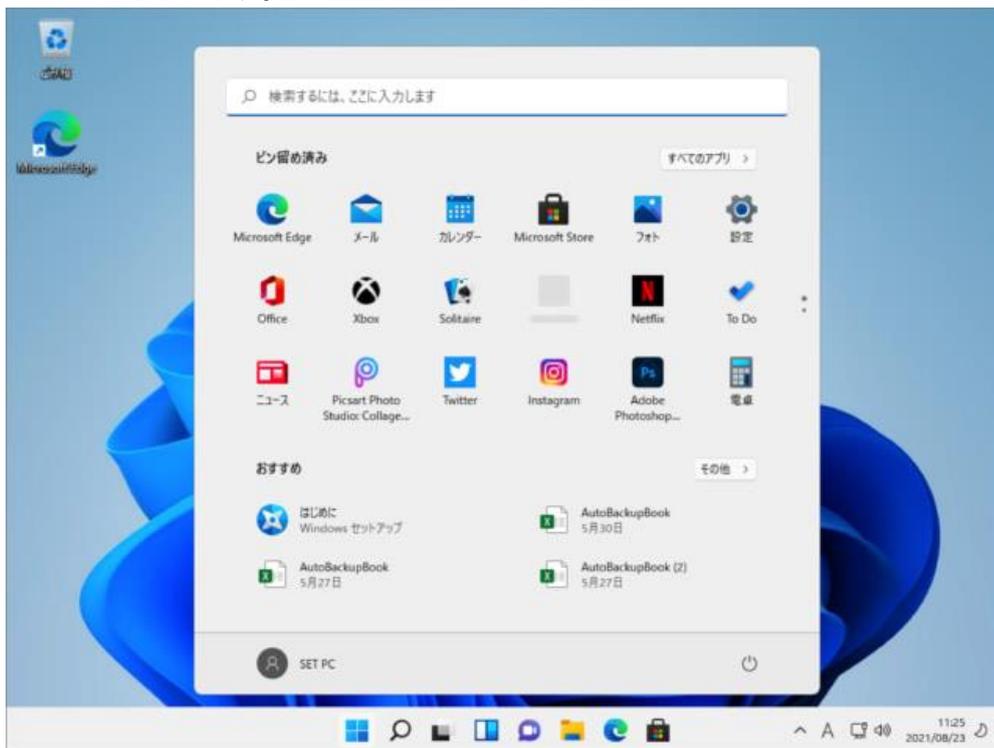


デバイスのプライバシー設定の選択です。

- ①「はい」「いいえ」を選択し
- ②「同意」をクリックします。



しばらくすると PC が再起動されます。



このようにデスクトップが表示されます。

これで Windows 11 のクリーンインストールは完了です。

※2022年12月時点では、Windows 11 Pro エディションの初期設定では Microsoft アカウントの作成は任意で、オフラインアカウントでの設定も可能でした。

メーカー出荷前ライセンス認証済み、システムを再インストール後、インターネットに接続されていると自動的にライセンス認証が行われます。一度、ライセンス認証すれば、同じパソコンなら何度インストールしても構いません。